

# なかしべつ 議会だより

No.148  
令和8年1月



おおうちしょういち  
公益社団法人北海道ろうあ連盟大内祥一理事長と一般社団法人釧路聴力障害者協会・中標津手話の会の皆さんと

LOVE = 手話 



You Tube動画はこちら

**主な内容** 12月定例会 (P2)

委員会代表質問 (P3・4)

一般質問 9名 (P5～9)

町民懇談会 (P13)

議会ホームページ



# 12月定例会 全議案可決

## 条例制定案など

令和7年12月定例会を12月8日から12日まで開催。補正予算および条例などの議案について審議し、議決しました。

### ■令和7年度中標津町各会計補正予算

#### ◇一般会計補正予算（第4号）

1億8161万5千円を追加し、総額168億2465万4千円となりました。

（単位：千円）

|     | 議会費    | 総務費   | 民生費    | 衛生費   | 農林業費 | 商工費 | 土木費 | 消防費    | 教育費    | 災害復旧費 | 公債費   | 職員費    | 計       |
|-----|--------|-------|--------|-------|------|-----|-----|--------|--------|-------|-------|--------|---------|
| 補正額 | △1,647 | 6,261 | 46,236 | 1,736 | △339 | 236 | 488 | 15,279 | 21,976 | 3,900 | 4,052 | 83,437 | 181,615 |

#### 【主な補正内容】

《高齢者世帯等生活応援給付金給付事業》

【事業費：2013万9千円】

高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯、生活保護世帯の計 1800世帯（町民税非課税世帯）  
（北海道地域づくり総合交付金） 1世帯当たり 1万円

《中標津農業高等学校キッチンカー整備事業》

【事業費：910万円】

動く地域連携拠点としてのキッチンカー導入経費  
（高等学校費寄附金）

- ◇国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）：人事院勧告による人件費の増他
- ◇後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）：広域連合納付金の減他
- ◇介護保険事業特別会計補正予算（第2号）：人事院勧告による人件費の増他
- ◇町営牧場特別会計補正予算（第1号）：人事院勧告による人件費の増他
- ◇水道事業会計補正予算（第1号）：人事院勧告による人件費の増他
- ◇簡易水道事業会計補正予算（第1号）：人事院勧告による人件費の増他
- ◇下水道事業会計補正予算（第1号）：人事異動に伴う人件費の減他
- ◇町立中標津病院事業会計補正予算（第1号）：人事院勧告による人件費の増他

### ■条例制定

- ◇中標津町想いをつなぐ手話言語条例制定
- ◇中標津町障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例制定
- ◇中標津町保健福祉職養成修学資金貸付条例制定
- ◇中標津町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定
- ◇中標津町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定

### ■条例の一部改正

- ◇特別職の職員の給与に関する条例及び中標津町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定
- ◇職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定
- ◇中標津町下水道条例及び中標津町集落排水施設管理条例の一部を改正する条例制定
- ◇中標津町水道事業給水条例の一部を改正する条例制定

### ■承認

- ◇専決処分の承認（一般会計補正予算（第3号））  
令和7年11月1日大雨に伴う災害復旧 8箇所 470万円

### ■その他

- ◇第7期中標津町総合計画後期基本計画
- ◇工事請負変更契約の締結（東中団地新築建築主体工事（5工区））



12月定例会で以下の項目について町長および教育長から報告を受けました。

## 一般行政報告

1. 要望等について
2. 寄贈金品について
3. 暴風雨への対応状況について
4. 作況状況について
5. 外国人財誘致推進事業について
6. 令和7年度建設工事の発注状況について

## 教育行政報告

1. 芸術文化振興事業について
2. 各種大会等の出場結果について



詳しい内容はこちらのホームページに掲載しています。  
<https://www.nakashibetsu.jp/gikai/gyouseihoukoku/>

# 委員会 代表質問

委員会代表質問の  
全文をこちらのホ  
ームページに掲載  
しています。



<https://www.nakashibetsu.jp/gikai/iinkaidaihyousitumon/>

## 総務経済 常任委員会

### 質問 町民の避難行動と広域避難を見据えた災害対応力の強化を



ひらやま ひろ み  
平山 光生 議員

#### 質問1

防災DXとマイ・タイムラインを活用した教育訓練、防災情報の一元化や、情報共有体制の構築をどのように進めていくのか伺います。

#### 町長答弁

クラウド型被災者支援システム等防災DXの推進、防災教育の研究をはじめ、わかりやすい情報発信、個人や有志団体と協定が結べる新たな仕組みを研究していきます。

#### 質問2

自主防災組織を立ち上げやすいよう推進・支援を強化する考えを伺います。

#### 町長答弁

町内会の実情を踏まえ、どのような支援が可能か検討し、町

内会先行例、企業や団体等にも設立が可能であることを、広報等を通じてPRします。

#### 質問3

不足するトイレの整備と冬季運用はどのように進めるか伺います。

#### 町長答弁

自助の充実を図りながら、協定による確保やマンホールトイレの研究を進め、災害時の避難環境の向上を目指します。

#### 質問4

広域避難者への後方支援を見据えた事前復興計画を策定する考えを伺います。

#### 町長答弁

今すぐ策定計画に着手することとは難しい状況です。

#### 再質問

近隣町と合同協議開催へ働きかける考えはありますか。

#### 町長答弁

根室振興局を中心に、今後進めるようにします。

# 文教厚生 常任委員会

## 質問 町民に望まれる子育て支援環境の整備を



あべ さき 議員  
阿部 沙希 議員

### 質問1

5歳児健診実施に向けどのよう  
に検討されたのか、導入のお  
考えをお聞かせください。

### 町長答弁

就学前まで継続した支援体制  
があることから、現時点で実施  
は考えていません。

### 質問2

小児医療費助成制度の拡充の  
段階的な制度見直しと、15歳ま  
での無償化を実施すべきではな  
いでしょうか。

### 町長答弁

中学生以下で行うと3600  
万円の予算が必要です。  
令和8年度からの後期基本計  
画等で子育て支援策の充実を検  
討してまいります。

### 再質問

道内179自治体で本事業を  
実施していないのは、本町を含め  
2町のみです。  
この状況を子育て支援の観点  
からどのように感じていますか。  
乳幼児制度を15歳まで拡大

し、1割負担でも医療費を下  
げて欲しいという町民の声があ  
ります。実施できないでし  
ようか。

### 町長答弁

道の実施している現制度で継  
続してまいります。

### 再々質問

道内177自治体では、将来  
を見据え制度を整備し財源を工  
夫しています。  
本町のみが実施に踏み出せな  
い理由をお聞かせください。

### 町長答弁

財政的な考え方も重要な部分  
で、それが影響していないわけ  
ではありませんが、現在実施し  
ていいる道の支援制度で対応し  
てまいります。

### 質問3

ショートステイは共働き世  
帯・ひとり親世帯にとつて、最  
後の頼みの綱です。  
子どもへの宿泊を伴う一時預か  
り制度は、育児ノイローゼやネ  
グレクトの予防にもつながり、  
子どもを守る重要な支援です。  
ショートステイ制度充実と整  
備のお考えをお聞かせください。

### 町長答弁

現時点で独自の設置や児童養  
護施設への委託は考えていま  
せん。  
釧路児童相談所と子育て支援  
課や保健センター等で、関係機  
関と連携しながら必要な支援  
につなげてまいります。

## 根室町村議会議長会主催 議員研修会

日時：令和7年10月24日(金) 14:30～16:30  
場所：中標津経済センター なかまっぶ  
2階 コミュニティーホール

演 題：町村議会の課題に対する本会の取組  
講 師：全国町村議会議長会 議事調査部長 飯田 厚 氏

### 【主な内容】

1. 議員のなり手不足対策
2. 議員報酬の適正化
3. 地方議会議員の厚生年金への加入
4. 休暇・休職・復職制度の整備
5. 主権者教育の推進
6. 政治分野の男女共同参画の推進
7. 議会のデジタル化の推進



今回の研修では、町村議会が抱えるなり手不足やデジタル化の遅れ、政策立案機能の強化など、これからの議会運営に求められる多くの改革の方向性が示されました。

市議会議員と町村議会議員の活動量等による報酬格差について提起がありました。

全国的に見ても町村議会議員の報酬は、市議会議員に比べて低く抑えられている現状が続いています。

仕事内容の性質や負担が大きく変わらないにもかかわらず、このような差が存在する合理的理由は乏しいとの指摘がありました。

こうした待遇面の問題は、議員のなり手不足を加速させる要因ともなり、改善の余地が大きい点が強調されました。

さらに講師は環境整備、特に報酬面の見直しは、より多彩な人材が議会に参画するための大きな鍵になると述べられ、町村議会の将来を支えるためには、制度・環境の両面で改革が不可欠であると結ばれました。



くりす ようすけ  
栗栖 陽介 議員



# 意見書



詳しい内容はホームページに掲載しています。  
<https://www.nakashibetsu.jp/gikai/ippansitumon-ikensyo/>

議員から意見書案4件が発議され、審議の結果3件が可決し関係行政庁へ提出されました。

## 道教委「これからの高校づくりに関する指針」(改定版)の見直しを求める意見書

提出者 あべ たかひろ 阿部 隆弘 議員

## 国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書

提出者 ひらやま ひろみ 平山 光生 議員

## 再審法改正を求める意見書

提出者 えぐち ともこ 江口 智子 議員

# 一般質問

一般質問の全文をこちらのホームページに掲載しています。  
<https://www.nakashibetsu.jp/gikai/ippansitumon-ikensyo/>



## 質問 外国人財誘致推進事業の今後の展開は

答弁 事業検証等を踏まえ必要な施策を検討してまいります

むねかた かずき 宗形 一輝 議員

### 質問



外国人財誘致推進事業は、これまでの3年間で各国に留学・就労しやすいよう、本町PR動画やパンフレットの作成等の取り組みで得られた結果、各国の送出機関招致・交流等のネットワークを築きあげてきました。

こうした取り組みを継続・発展させることが、単に人手不足の解消にとどまらず、地域経済の活性化やさらなる多文化共生の推進にもつながるものと考えます。

しかし、留学生の確保や卒業後の町内企業への人材定着・雇用創出など目に見える効果は十分とはいえません。

一方で、本年度は介護人材の確保に向け、介護保険課や町内事業者がベトナムを訪問するなど、一定の成果に向けた道筋も見え始め、今後への期待も持てる状況です。

次のステージとして留学生を少しずつ定着させる事業展開を図っていくべきと考えます。

これまでの取り組みをどのように次につなげ、また、外国人材を必要とする町内企業をどのように継続的に支援していくのが、今後の大きな課題であると考えます。

そこで次年度以降どのようにこの事業を活かしていくのか、町長のお考えを聞かせください。

### 経済部長答弁

事業者からは、外国人留学生のアルバイト就労が事業継続には必要ではない存在であるとの評価もいただいています。

今後は、事業検証等を踏まえ、必要な施策を検討してまいります。

## 質問 牛ランピースキン病の防疫体制と対応策について

答弁 国の施策を適切に活用できるよう努めます

ながふち ゆたか  
長 豊 議員

### 質問



ランピースキン病は、牛や水牛に感染するウイルス性疾患で、発熱や皮膚の結節・乳量減少・跛行などに影響し、経済損失が大きくなります。

感染は蚊やハエ・ダニなどの吸血昆虫や、汚染物を介して広がります。

国内では昨年11月福岡県で初発し、翌年1月までに22例・230頭が自主淘汰により終息しました。

世界では87か国で発生し、特にアジアで急速に感染拡大し、道東の空港で本年からアジア直行便を増便する報道があったことから、本病の侵入リスクはさらに高まっています。

当町の基幹産業を守る立場から、どのような対策が

講じられるか伺います。

### 経済部長答弁

ランピースキン病は近年注目される家畜伝染病で、国は水際対策・監視体制の強化、発生地域の封じ込め、ワクチン接種などの対策を進めています。

本町でも道や農協と連携し、発生時連絡体制の周知を図り、国や道の施策を適切に活用できる環境づくりに努めてまいります。

### 再質問

当地域にも多数生息している吸血昆虫対策や空港での防疫体制強化を、どのように考えているのか伺います。

### 経済部長答弁

空港などでの対策を町独自で講じることは困難ですが、道や国に対し、強化を働きかけてまいります。

また、被害を受けた畜産農家が再生産可能な対策も併せて働きかけていきます。

## 質問 児童生徒や住民の交通安全対策について

答弁 関係機関と連携し、継続して要望してまいります

さくま ふみ子  
佐久間 議員

### 質問1



通学路の安全対策と歩道の整備要望を

国道272号道路を境に、近年緑町南1丁目には新しい住宅が建ち、子育て世帯の若いご家族が増えています。

しかし、南1丁目交差点から2丁目にかけて約70m間の歩道が未整備で、児童生徒が車道を歩かざるを得ない状況です。

安全な通学環境を確保するため、未整備区間の歩道整備を、さらに踏み込んで要望するべきではないでしょうか。

### 町民生活部長答弁

国道南側の歩道設置は国が所管する内容で、釧路開

### 質問2

国道272号交差点に横断歩道の設置要望を

緑町北1丁目と南1丁目の交差点はコンビニ・食堂・会社や住宅が立ち並び、地域住民の往来が頻繁です。

地元町内会は、令和3年から毎年要望書を提出していますが、いまだ進展がありません。

子どもたちや住民が安心して道路を横断できるよう、横断歩道の設置を強く要望するべきではないでしょうか。

### 町民生活部長答弁

横断歩道は歩道と一体的な施設で、歩道がない場所では設置が難しい状況です。

国道の歩道は釧路開発建設部、信号や横断歩道は釧路方面公安委員会へ引き続き要望してまいります。



## 質問 町の公共施設に喫茶コーナーのような休憩スペースを

### 答弁 費用対効果で事業者の採算性確保が難しい現状です

やまぐち たけひこ  
山口 雄彦 議員

#### 質問

町民の憩いの場所づくりと、公共施設の空きスペースの有効活用観点から質問します。



済センター、町立病院などには喫茶コーナーのような休憩スペースがありません。

ある病院では、大手コーヒーチエーン店が診療業務に支障なく営業し、利用客で賑わっています。

そこで、公共施設に売店や喫茶店として、町の事業者や大手チエーン等を募集・誘致する考えはありますか。

#### 町民生活部長答弁

交通センターの売店跡地は早急に現状復旧します。

売店や喫茶店の募集や誘致は、スペースの確保と改修費用に対する費用対効果の問題や、事業者の採算性の確保など難しいのが現状です。

来年4月からは、再編されたバス路線の本格運行により、ターミナルの利用客も増えると思いますが、利用客のためにもこの状態を至急改善していただきたいと思っています。  
また、総合文化会館や経

公共施設ごとの利用状況や目的などを勘案し、限定的に物販やサービスを提供するなど、公共施設を利用する町民の利便性向上を図る余地はあるものと考えています。

## 質問 殉公者追悼式の再構築と参加者増大に向けた働きかけを

### 答弁 平和教育に注力してまいります

まつむら やすひろ  
松村 康弘 議員

#### 質問

毎年8月15日に举行される殉公者追悼式で、戦後80年の今年、遺族の方々の参加と遺影の展示はほとんどなくなり、遺族会代表の追悼の言葉を直接お聞きできる機会は少なくなってきたと感じます。

このような傾向が顕著になった20年ほど前に、殉公者の氏名を印刷して会場で配布したらいかがでしょうかと提起し、今日に至っています。

今後を考えると追悼式の内容を再構築し、慰霊塔の向こうに亡くなられた方々が座している姿を思わせ、特に若い世代の方々に自分事とらえてもらえるような取り組みが求められているのではないのでしょうか。



#### 町長答弁

戦後80年、殉公者追悼式は単に犠牲者の慰霊を行う場だけではなく、二度と戦争を繰り返さないという想いを次世代に引き継ぐための重要な機会であると考えます。

夏季休業中の学校との兼ね合いの中で、現下の状況を改善するため、式典参列の周知を町民全体に呼びかけ、町広報紙のほかSNS発信等を通じ趣旨の浸透を図ってまいります。

また、関係者と協議のうえ、開催時期や形式の見直しなどに段階的に取り組んでまいります。

#### 教育長答弁

子どもたちに戦争の犠牲の歴史や平和の尊さ、そして遺族等の証言などを通して理解を深めることは大切です。

我が国が再び戦火に見舞われることのないよう、平和教育に注力してまいります。

## 質問 子宮頸がんワクチンの拡大を

### 答弁 ワクチンの効果を見極め検討します

えぐち ともこ 議員 江口 智子



#### 質問

子宮頸がんの原因となる HPVウイルスは男性も感染し、発症例は肛門がん・中咽頭がん・尖圭コンジローマなどです。

男女接種の拡大をした国では、子宮頸がんの排除が現実的になりつつあり、国内でも男子へのワクチン接種費用を助成する自治体が増えています。

当町での男性の子宮頸がんワクチン接種の実績、男子へのワクチン効果の周知と接種費用の助成の考えについて伺います。

#### 町民生活部長答弁

海外では2011年より定期接種が始まり、日本でも議論が進められ、道内では5自治体が助成しています。

す。町立中標津病院で1名が接種し、助成は近隣自治体の状況を確認しつつ、男子へのワクチン効果や副反応等周知を行います。

#### 再質問

副反応へのイメージなどから、HPVや広報紙での周知だけでは足りないのではないのでしょうか。

#### 町民生活部長答弁

対象者に対しての郵送など、今後検討します。

#### 再々質問

HPVウイルスはほぼ性感染で、肛門がん・中咽頭がんも増加傾向なことから、交流人口の多い当町が近隣自治体に先駆けて検討すべきです。

集団免疫、医療費削減に加え男女平等の観点から、人数上限を決めるなど、男子への助成を試行できませんか。

#### 町民生活部長答弁

効果についての調査を見極め、実施を検討します。

## 質問 小児予防接種における保護者の意思尊重と価値観の転換（パラダイムシフト）に対応した行政支援について

### 答弁 保健センター内で情報共有・説明を統一します

くりす ようすけ 議員 栗栖 陽介



#### 質問1

急速に変化する情報社会での保護者意識の尊重を

現在、インターネットやSNSが深く浸透し、以前は誤情報とした内容が、後に事実と判明した例も複数存在しています。

保護者が小児予防接種に不安や疑問を持つのは自然なことです。

小学校で配付される予防接種お知らせのプリントに、現行制度どおり、任意接種と明記すべきではないでしょうか。

#### 町民生活部長答弁

今後、予防接種の重要性等、任意接種の記載を含め周知します。

#### 質問2

予防接種における丁寧な対応を

保護者から予防接種説明の際、気になる対応を受けたという声が寄せられています。

例えば「接種を早く済ませてください」と強い口調で言われた」「接種しないなら、病院では助けられませんか」と言われた」こうした対応は保護者に心理的負担を与え、行政・医療機関に対し不信感を抱かせます。

メリット・デメリット両面の中立的で丁寧な説明が必要ですよ。

#### 町民生活部長答弁

保護者には接種を選択できることを説明しています。

#### 再質問

しかし実際には、行政の認識と現場の受け止め方にギャップが生じています。説明基準を共有できませんか。

#### 町民生活部長答弁

保健センター内で情報共有・説明を統一します。

## 質問 役場の開庁時間及び窓口対応時間等の見直しについて

答弁 検討を始める時期にあると考えています

たけ だ かい と  
武田 開人 議員



### 質問1

窓口利用者の実態把握について

人件費削減と住民へのサービス向上のためのリソース確保を目的として、役場の開庁時間および窓口受付時間の短縮が現実的な解決策ではないでしょうか。

時間帯別のピーク等、窓口利用者の実態を把握していますか。

### 総務部長答弁

調査方法を検討し、今後実態把握に取り組みます。なお、コンビニ交付は、令和7年の現時点で33%の利用となっています。

### 質問2

職員の勤務時間に対する認識について

職員の超過勤務時間等を把握していますか。

### 総務部長答弁

勤怠管理システムでは、4分の1の職員に超過勤務のアラートが表示されていることから、改善を図ってまいります。

### 質問3

開庁時間の変更及び短縮について

開庁時間の短縮によって、住民サービスの向上と職員の超過勤務削減による人件費削減を図れるのではないのでしょうか。

### 総務部長答弁

開庁時間の短縮を導入している他自治体を参考に、調査検討に着手してまいります。

### 質問4

開庁時間の変更及び短縮に伴う代替手段について

### 総務部長答弁

窓口以外の代替手段を強化する考えはあります。行政効率化と市民利便性のバランスを図りつつ検討します。

## 質問 災害時要配慮者のための支援を

答弁 実効性の高い支援体制構築に努めます

あ べ さ き  
阿部 沙希 議員



### 質問1

当町の災害時要配慮者の対象者は、329人ほどとお聞きしました。

避難行動要支援者の名簿作成や個別避難計画の活用など、地域で守ることに関する整備面は、どのように進展していますか。

### 町長答弁

個別避難計画の作成は、要支援者が安全かつ迅速に避難できるよう、対象者本人の同意のもとで計画するものです。

ただし、避難支援者の特定担い手のマッチングに困難もあり、現在の作成件数は2名分と限定的な状況です。

今後、有識者からの助言を得て、他市町村の取組状況の把握、情報収集を行い計画作成の推進に努力し、

登録台帳の整備と地域連携を深めています。

### 質問2

北海道との連携・協定および福祉避難先の選択肢に関する状況を伺うとともに、特別支援学校などの町内施設の災害時利用の可能性を伺います。

### 町長答弁

要配慮者支援に北海道災害派遣福祉チームを要請します。

平時から関係機関との連携を強化し、実効性の高い支援体制を構築して、福祉避難所の拡充に向けた取り組みに努めます。

### 再質問

今後、職員の方々の視察・研修を行う考えがあるか伺います。

### 町長答弁

今後も勉強をして研究を続けてまいります。

### 他の一般質問

●子宮頸がんワクチンの任意性と明確な情報周知を



## 決算審査特別委員会報告

審査期間 令和7年9月8日～11月21日まで



## 審査経過

令和7年8月末の各常任委員会で決算書を受け取り、各委員は質問事項を精査しながら9月12日に各会計の決算概要の説明を受けました。委員は9月16日までに質問事項を作成、10月15日に部局で作成された決算審査表（答弁）を受け、各委員は質問事項への答弁を読み込み、分科会では説明要否協議を行い、その後、全委員が議場で2日間にわたる本審査に臨みました。

## 審査結果

令和6年度中標津町一般会計外8会計について、各委員より164件の質問を受け慎重に審査した結果、厳しい財政状況のもと、各部局が効率的な予算執行に努めていることを評価します。

一方で、これまで繰り返し指摘してきた事項が改善されていないことが散見され、課題が継続されている点は実効的な対応が求められます。単に事業を実施するだけでなく、成果を踏

## 歳入

また課題を解決する姿勢が望まれます。  
また、限られた財源を最大限に活かす戦略的な事業展開を強く期待します。

町税は調定額が令和5年度と比べ減少しましたが、収納率は前年度より0.5%向上し98.1%となりました。町税の中でも固定資産税額は1.4%の伸びで町税に占める構成比率は0.5%増となり、貴重な自主財源としての役割が一層期待されます。

また、人口減少や高齢化が深刻化する中、国民健康保険税の収納率が1.2%、介護保険事業保険料では0.1%の向上が見られます。

しかし、学校給食費負担金では5.4%減の収納率86.0%と大きく減少していることは、将来的に学校給食費の無償化が期待される中で憂慮すべき点です。収納率改善に向けた対策を講じるとともに、従来以上に公平公正を原点とし

た、より厳しい対策に向けて早急に取り組んでいただきたい。

一般会計、特別会計を合わせた収納率は0.5%向上し、調定額及び収入済額も減少していますが、収入未済額減少に取り組まれた担当職員皆様の努力を高く評価します。今後も厳正な徴収体制の維持及び歳入確保に向けた一層の努力を期待します。

令和6年度ふるさと納税実績は、寄附件数10,138件（前年度5,809件・74.5%増）、寄附金額1億9,484万円（前年度1億1,267万9,800円・72.9%増）になり、当初予算寄附額3億円の目標に及ばないものの、大きく伸びた点は関係各位の努力の成果であり高く評価します。一方で周辺地域と比較すると、まだまだ本町の魅力が理解されていないことは明らかです。思い切った広告展開でさらなる寄附獲得へつなげることを切に期待します。

病院事業会計は前年度より少ない医師体制ながら、15科の診療体制を維持できたことは、昨今の地域医療を取り巻く環境から評価すべき点です。  
入院患者数、外来患者数

ともに前年度を下回りましたが、診療報酬改定等により診療収入全体では2.2%増となりました。しかし、前年度に引き続き大きく減少した医業外収益の影響を受け、令和2年度以来の純損失を計上しました。物価高騰等により様々な経営努力が飲み込まれてしまうことが懸念されます。

また、一般会計繰入金額が減少傾向にあることは経営努力の成果ですが、今後も厳しい病院経営が見込まれることから、医師確保対策及び医療スタッフ増に向けた取り組みの充実、継続した経営効率化を図りながら、より安定的な地域の基幹病院としての発展を期待します。

## 1. 歳出

## 情報発信推進事業

過去何度も決算審査講評で指摘してきた情報発信のあり方について全く改善が見られず、古い情報が散見され、新しい情報に更新されていないものが相当数確認されました。また、利用者側の視点では操作性に加え誤情報が伝わりかねない状況です。

説明の中で原因は人員体制や予算面への投資ができていなかったとありまし

が、実際問題は総務課長が最終承認しないと更新されないシステム運用上の問題が大きいと考えられます。経費をかけずに各担当部長職が承認し更新できる体制整備をするなど、スピード感・正確性のある情報発信に努めていただきたい。  
ホームページは本町に情報を求める方が情報収集に活用される重要なツールで、数年前からのこの現状を改善しないことは、町の信用を損なうと言っても過言ではありません。定期的な情報更新や利用者目線に立った情報発信になっているのか、できる作業から早急な改善を強く求めます。

## 2. 地球温暖化対策実行計画推進事業

CO<sub>2</sub>排出削減に向けた取り組み実績を確認したところ、いくつかの団体との共催事業、町施設のLED化事業など削減に向けた一定の取り組みは評価します。

今後も継続した取り組みを期待する一方で、令和5年3月に中標津町ゼロカーボンシティ宣言を発していますが、脱炭素社会を目指すためには、町民や企業も巻き込んだ形での事業展開を図らなければ実効性のあ

る計画推進は困難です。  
今後、町民や企業が主体的に参加できるような取り組みが浸透し、少しずつでも脱炭素社会の実現に向かうことを期待します。

### 3. 一般廃棄物処理事業

ごみ収集車（ハッカー車）は委託先事業者が所有し、令和6年度に1台の新車を更新していますが、これは委託先事業者がごみ収集の用途でしか使用できない特殊車両です。

一方で近年、除雪用トラックを民間企業所有から中標津町所有にするため、毎年車両を購入しています。これは民間企業が除雪特殊車両の車検・保険・車両更新に高額な費用を負担しているためです。

同様な考え方を当てはめると、ごみ収集車も中標津町が購入し委託事業者に貸与することで、常態化している人材不足、先の見えない資材等高騰の中、エッセンシャルワーカーを支える本町の塵芥処理業務を持続可能な業務形態としていた

### 4. 外国人材誘致推進事業

本事業は令和5年度から3か年計画で実施され、令和6年度は多様な人材誘致

を目的に海外プロモーション活動を展開されました。その中で、令和5年度決算審査で指摘した海外渡航時期を考慮されたことは速やかな対応として評価します。

しかし、本年度は本事業が特命随意契約で締結されたことは、交付金活用事業としての透明性確保に課題があります。また、事業内容は情報共有セミナーやPR資料作成、現地訪問・招聘など前年度から拡充されていますが、継続効果の検証が不十分で成果の見え

化が図られていません。さらに、留学生支援事業も支援を受けた学生の満足度や地域定着の実績を検証していないことから、事業の実効性が示されなかったことは、本事業全体として多額の予算を投じている結果としては残念でなりません。

今後は、成果指標の明確化、事業効果の定量的分析、結果の公開を徹底し、町の人材確保・多文化共生施策と連動した持続的な戦略事業となることを望みます。

### 5. 有害鳥獣駆除対策事業

近年、全国的に熊の出没が多発し人的被害も数多く報道されている現状から、

本町の取り組みを確認しました。答弁では通報現場に職員が出向き、熊の痕跡や姿を確認でき、かつ市街地近郊であれば猟友会へパトロールを出動要請することとした。職員には非常に危険が伴うことで、可能な限り猟友会に同行依頼を検討すべきと考えます。また、カラス駆除では予算不足を生じ鳥獣被害防止計画の数を駆除できていない実態が判明しています。

本事業とエゾシカ農業被害等対策事業は、猟友会とエゾシカ処理業者の関わりが非常に重要ですが、これまで以上に関係団体と連携を深めることに併せ、育成支援も含めた有害駆除人員体制の強化を早急に検討し町民の安全確保に努めてい

### 6. 空家等対策事業

現在、特定空家に認定または準特定空家に登録されている空家は、町長の認定がないため「存在しない」とのことでした。しかし、空家等対策計画には各町内会別の不良判定結果が掲載され、ドラックとして「倒壊の危険性があり、修繕や解体などの緊急度が高い空家」が多数確認されています。また、計画の目的は「適

正に管理されていない空家等が生活環境に影響を及ぼすため対策を進めてきましたが、法に基づく特定空家等への措置や空家等の利活用の促進など、空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施する」とされていることから、本計画に基づく事業の適切な実施を強く求めます。

また、情報発信はされているようですが、空家を減少させるための具体的なアプローチが不足しています。単なる情報発信に留まらず、直接的に所有者へアプローチし空家対策を丁寧

に説明し理解を求めることも重要です。なお、特定空家の認定に時間を要する現状を鑑み、並行して類似空家への積極的な対策を求めます。

### 7. GIGAスクール構想推進事業

特命随意契約に対する認識について、地元企業優先の考えを前提に委託手段として一者特命随意契約に至っていますが、この理論はGIGAスクール運営支援センター委託業務では成り立たないものと判断します。

児童生徒が質の高いIT教育を受けるためには、全

国的なIT教育サポート企業にも門戸を開き公募すべきで、地元企業優先を理由に国内トップクラスのサポートを受けられる可能性を排除することで不利益を被るのは「児童生徒」と「教員」です。

前年度の指摘事項と併せて、この状況に対し早急な改善を求めます。

以上、各会計ともに効率的な予算執行が行われ、町民生活の向上が図られていると判断して、認定すべきとの結論に達しました。

決算審査特別委員会  
委員長 高橋 善貞





## 秋の植樹



日時：令和7年10月29日(水) 14:30～15:15  
場所：開陽台牧場ふれあい広場

昨年までの旧武佐小学校の学校林跡地から「開陽台牧場ふれあい広場」に場所を移し、エゾヤマザクラ200本の植樹を行いました。

河川環境保全活動の一環として行政・農業団体とともに議会からは6名が参加しました。

今後も「開陽台から見下ろすと満開の桜が咲いている」を目標に参加したいと思います。

中標津地域森林・林業・林産業活性化議員連盟

会長 <sup>たかはし</sup>高橋 <sup>よしさだ</sup>善貞 議員

## 根室林活研修会



日時：令和7年10月17日(金) 12:50～15:30  
場所：別海町生涯学習センター「みなくる」  
2階会議室1・2

講演 1

「森林の生態系と森林の利活用事例について」

講演 2

「山のしごとのおきてと『山の神』について」

講師 <sup>おおやま しげじ</sup>森林インストラクター 大山 重治 氏

講演 1～道東の広大な山林は、熊や鹿・小動物や鳥などの生態系で食物連鎖のある環境を織り成し、計画的な植樹、人工林による林産業のお話がありました。

講演 2～マタギの方々の古くからの習慣や神事の伝承が語られ、自然への感謝と敬意を『山の神』にはらい、人々の生活の中で、守護する神として、山の安全や作物の豊作祈願をしているとのお話がありました。

中標津地域森林・林業・林産業活性化議員連盟

副会長 <sup>まつの みやこ</sup>松野 美哉子 議員

## 東京・札幌中標津会

### 東京中標津会



日時：令和7年11月15日(土) 12:00～13:40  
場所：アルカディア市ヶ谷

<sup>まつむら やすひろ</sup>松村康弘、<sup>さの や な み</sup>佐野弥奈美、<sup>えぐちともこ</sup>江口智子、<sup>さく ま</sup>佐久間ふみ子の4名で登壇し、牛乳で乾杯の発声をしました。

また、西村町長から中標津町の詳細なお話がありました。

楽しい懇親と抽選会の後に、みんなで中標津音頭を踊って散会となりました。

<sup>まつむら やすひろ</sup>松村 康弘 副議長

### 札幌中標津会



日時：令和7年11月22日(土) 12:00～14:00  
場所：ホテルライフオーブ札幌

当日は、<sup>にしむらしげき</sup>西村茂樹会長をはじめとする38名が出席し、本町からは西村町長と議会から4名が参加しました。

総会終了後の懇親会では、条例に基づき牛乳で乾杯し、和やかな雰囲気の中で交流が行われました。

参加者からは、最近の中標津町の目覚ましい発展を、報道等で頻繁に目にすることもあり、大きな関心が寄せられているとの声が聞かれました。

ふるさと談議にも花が咲き、参加者の皆様が中標津町を温かく応援している様子うかがえました。

<sup>ながぶち</sup>長 淵 <sup>ゆたか</sup>豊 議員



## 第4回中標津町議会モニター会議

日時：令和7年10月29日(水) 13:30～15:00 場所：中標津町役場 3階 1・2号委員会室

出席された6名の議会モニターと「議会報告会のあり方」をテーマに意見交換を行いました。

以前の対面型から、近年はワールドカフェ方式での開催となっていることに対し、

- ・「声の大きい一部の人が話す対面型よりも、全員が発言できるワールドカフェがよい」
- ・「議会以外のテーマで町の課題について話ができるのがよい」

という意見の一方、

- ・「グループワークはしゃべりたくないから行きたくない人もいるかもしれない」
- ・「議員の力量によりいろいろなパターンがあってもよい」
- ・「現在のやり方であれば、報告会という名称も再考すべき」

など多くの意見をいただきました。

これを受けて、報告会とは別に、現在小単位で店先などに出向く形の実施を検討し、多くの町民の声を聴く活動をさらに推進します。



議会運営委員会 委員長 <sup>えぐち</sup>江口 <sup>ともこ</sup>智子

## 町民懇談会

日時：令和7年10月31日(金) 13:00～14:30  
場所：中標津町役場 3階 1・2号委員会室

### テーマ：中標津町における介護人材の育成について

町民懇談会の申し込みを受け、文教厚生常任委員会委員7名と議長が対応し懇談しました。

出席者は、介護保険事業者協議会様2名、岩谷学園ひがし北海道校後援会様3名、岩谷学園ひがし北海道IT専門学校長様・岩谷学園ひがし北海道日本語学校長様計7名の

皆さまと、人材不足が常態しつつある介護サービス事業所等に、外国人介護福祉人材をいかに定着させるか、情報を共有し意見交換を行いました。

今後も当委員会として、課題解決に向け、取り組んでまいります。



文教厚生常任委員会 副委員長 <sup>きくま</sup>佐久間 <sup>こ</sup>ふみ子

# 総務経済常任委員会

## 活動レポート



### 総務部

#### ●ふるさと応援制度推進事業について

9月末現在で、寄附件数9448件、寄附金額1億5989万7400円とこちらも前年度を上回る状況と、10月からの指定基準見直し内容の説明を受けました。

**委員** 使い道別の寄附件数、金額は。

**担当** 子どもたちの教育環境等が2884件・4737万円、町長におまかせ！が2206件・3711万円、産業振興が1638件・2884万円の順となっています。

**委員** クラウドファンディング型や現地決済型の進捗状況は。

**担当** クラウドファンディング型は、民間型ではリスクが高く制約があるため、他自治体の成功例を収集し、行政型で慎重に検討しています。

### 経済部

#### ●農業振興について

エソシカの駆除実績・ヒゲマ対応の説明を受けました。

**委員** 緊急銃猟制度運用の連携訓練実施予定は。

**担当** 具体的な日程は警察署と協議中で警察署・猟友会合同訓練を予定しています。

#### ●外国人財誘致推進事業について

・岩谷学園ひがし北海道日本語学校との懇談会

校長からは、奨学金、留学生の受け入れ支援に感謝がありました。

学生からは、地域の人が優しく暮らしやすいこの声がありました。

学生はアルバイトや地域活動を通じて地域活性化に貢献していて、町と学生の力が好循環し、町の魅力と活力を高めている関係性が確認されました。



生徒さんの真剣なまなざし

・モンゴル訪問プロモーション

10月に実施された内容の説明を受けました。

**委員** 介護人材としての受け入れの可能性は。

**担当** 特定技能試験を活用し、一定の受け入れの可能性はあると考えます。

### 建設水道部

#### ●災害(事故)発生時における現況調査について

11月1日の暴風雨による被害状況の説明を受けました。

**委員** 冠水箇所とハザードマップとの整合は。

ツブとの整合は。

**担当** 公開されているのは外水型(河川氾濫)中心で、今回は短時間降雨で落ち葉等により排水機能が低下したことが原因です。今後も防災担当と連携して対応します。

**委員** 倒木の撤去は。

**担当** 交通の支障となるものから優先して対応し、ほぼ撤去済みで、正美公園などの倒木は順次対応しています。今後管理区分に応じ適切に調整しながら進めます。



丸山プロムナード冠水

委員会開催 10月27日

11月18日

11月19日

(佐野 弥奈美 議員)



# 文教厚生常任委員会 活動レポート



## 町立病院

### ●町立病院の管理運営について

令和7年10月の入院患者は1日平均118.9人、外来患者は1日平均615人、入院外来の診療収入は3億1411万円で、前年同月との比較では、368万4000円の増となったとの説明がありました。

**委員** 精神科の新規患者受付予定は。

**担当** 年明け若しくは年度明けには、週1回1日3人程度を目指し調整しています。

**委員** 小児科の診療時間や診療日を変えることは難しいですか。

**担当** 町民の声を先生に届けることは可能ですが、診療時間が変わっていないことから、

変えることはハードルが高いです。まずは受付時間、診療時間が終わっていても、一度病院に連絡をいただければと思います。

## 町民生活部

### ●健康づくり推進事業について

・北海道医療大学との包括的連携協定事業について

当町は北海道医療大学と包括的連携協定を締結し、地域の心の健康づくりを目的とした事業を展開します。

11月15日には、自殺のサインに気づき支援につなげるゲートキーパー養成講座や講演会を実施するとの報告がありました。



さらなる心の健康づくりが期待されます

### ●住民生活・環境衛生事業について

・根室北部広域ごみ処理施設の施設整備方針について  
根室北部広域ごみ処理施設は現在稼働18年目を迎え、今後について、詳細な検討が進められています。

延命化工事は、令和9年度後半から約3年間かけて実施される計画で、大規模な改修工事が行われる予定との説明がありました。

・地域公共交通の実証運行について

実証運行の状況や利用者からの意見を踏まえ、運行ダイヤ等は一部修正を行い、令和8年4月1日より本格運行開始を予定しているとの説明がありました。

**委員** 中標津市内線路線図はどこでもらえますか。

**担当** 役場生活課窓口、中標津町交通センター（バスターミナル）にあります。

**委員** 体育館利用者は東線で役場を経由しますが、西線・南線は役場を経由しないので、どのように利用すれば。

**担当** 交通センターで1000円で乗り継ぎ、東線で役場前へ利用していただけます。

委員会開催 10月28日

11月21日

(宗形一輝 議員)

## 令和7年10月から12月までの活動報告

| 月 日   | 行 事                                                            | 出席者                                                                  | 月 日   | 行 事                                                                    | 出席者                                  |
|-------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|-------|------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|
| 10月1日 | 総務経済常任委員会道内視察研修(千歳市)                                           | 全 委 員                                                                | 18日   | 北海道中標津合同庁舎内覧会<br>中標津飲食業連合会包丁供養祭・懇親会                                    | 議長 議長                                |
| 2日    | 議会広報特別委員会<br>北海道市町村立農業高等学校振興対策協議会教育懇談会                         | 全 委 員<br>議長                                                          | 19日   | 総務経済常任委員会                                                              | 全 委 員                                |
| 7日    | 岩谷学園ひがし北海道日本語学校入学式                                             | 議長                                                                   | 21日   | 決算審査特別委員会<br>文教厚生常任委員会                                                 | 全 欠 席 1 員<br>議長 委員 3 名<br>議長 委員 11 名 |
| 8日    | 文教厚生常任委員会道内視察研修(北見市)                                           | 全 委 員                                                                | 22日   | 札幌中標津会総会・懇親会(札幌市)                                                      | 議長 議長                                |
| 9日    | 文教厚生常任委員会道内視察研修(上川町・富良野市)                                      | 全 委 員                                                                | 26日   | 中標津町表彰式<br>議会運営委員会                                                     | 議長 議長                                |
| 10日   | 文教厚生常任委員会道内視察研修(置戸町)                                           | 全 委 員                                                                | 27日   | 北海道町村議会議員公務災害補償等組合臨時会(札幌市)<br>北海道町村議会議長会理事会(札幌市)                       | 議長 議長                                |
| 14日   | 中標津町表彰式選考委員会                                                   | 二 常 任 正 副 委 員 長                                                      | 28日   | 中標津町外2町葬斎組合・根室北部消防事務組合・根室北部廃棄物処理広域連合・根室北部衛生組合 各議会定例会                   | 関 係 議 員                              |
| 17日   | 根室地方森林・林業・林産業活性化推進議員連盟協議会研修会(別海町)<br>計根別学園第11回学園祭              | 高橋林活会長<br>外 1 2 名                                                    | 30日   | 北方領土返還要求中央アピール行動に伴う議会交流会(東京都)                                          | 議長 議長                                |
| 20日   | 議会運営委員会                                                        | 全 委 員                                                                | 12月1日 | 北方領土返還要求中央アピール行動「アピール行進」「政府要請」(東京都)                                    | 議長 議長                                |
| 24日   | 根室町村議会議長会主催議員研修会                                               | 全 委 員                                                                | 2日    | 議会広報特別委員会                                                              | 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会                  |
| 25日   | 中標津農協本所建設現場見学会                                                 | 議長                                                                   | 3日    | 12月定例会議件事前説明<br>議会運営委員会                                                | 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会                  |
| 26日   | 2025道東自動車道シンポジウムin浜中(浜中町)                                      | 議長                                                                   | 5日    | 総務経済常任委員会<br>文教厚生常任委員会<br>計根別学園第9学年「ふるさと活性化卒論発表会」                      | 全 全 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会              |
| 27日   | 決算審査特別委員会(総務経済分科会)<br>総務経済常任委員会                                | 全 全 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会                                              | 8日    | 全員協議会<br>総務経済常任委員会<br>文教厚生常任委員会<br>議会運営委員会<br>12月定例会本会議(1日目)<br>議員会役員会 | 全 全 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会              |
| 28日   | 決算審査特別委員会(文教厚生分科会)<br>文教厚生常任委員会                                | 全 全 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会                                              | 9日    | 文教厚生常任委員会                                                              | 全 全 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会              |
| 29日   | 計根別学園10周年記念式典<br>正副委員長会<br>議会運営委員会(議会モニター会議)<br>中標津町秋の植樹       | 二 常 任 正 副 委 員 長<br>議 長・全 議 長・議 会 運 営 委 員 会<br>高橋林活会長外5名<br>全 委 員・議 長 | 10日   | 総務経済常任委員会                                                              | 全 全 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会              |
| 31日   | 町民懇談会(文教厚生常任委員会)                                               | 議長                                                                   | 11日   | 議会運営委員会                                                                | 全 全 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会              |
| 11月4日 | 道東4地区管内町村議会議長会連絡協議会(音更町・帯広市)                                   | 議長                                                                   | 12日   | 12月定例会本会議(2日目)<br>全員協議会(防災力アップ講座)<br>正副委員長会                            | 全 全 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会              |
| 6日    | 決算審査特別委員会(本審査)                                                 | 全 欠 席 1 名                                                            | 16日   | 議会広報特別委員会                                                              | 全 全 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会              |
| 7日    | 決算審査特別委員会(本審査)                                                 | 全 欠 席 1 名                                                            | 17日   | 議会広報特別委員会                                                              | 全 全 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会              |
| 8日    | 黄川田内閣府特命担当大臣関係団体との懇談(根室市)                                      | 議長                                                                   | 19日   | 根室町村議会議長会臨時総会                                                          | 全 全 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会              |
| 10日   | 決算審査特別委員会(総務経済分科会)<br>決算審査特別委員会(文教厚生分科会)<br>決算審査特別委員会(正副・常任正副) | 欠 欠 欠 席 1 席 1 席 1 席<br>正 副・二 常 任 正 副 委 員 長                           | 25日   | 議会広報特別委員会                                                              | 全 全 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会              |
| 11日   | 決算審査特別委員会                                                      | 欠 席 1 名                                                              | 26日   | 議会広報特別委員会<br>中標津消防団歳末警戒                                                | 全 全 全 議 長・議 会 運 営 委 員 会              |
| 12日   | 町村議会議長全国大会(東京都)                                                | 議長                                                                   |       |                                                                        |                                      |
| 13日   | 根室町村議会議長会行政視察(岩手県)                                             | 議長                                                                   |       |                                                                        |                                      |
| 14日   | 根室町村議会議長会行政視察(千歳市)                                             | 議長                                                                   |       |                                                                        |                                      |
| 15日   | 東京中標津会総会・懇親会(東京都)                                              | 副議長外3名                                                               |       |                                                                        |                                      |
| 16日   | 自衛隊帯広地方協力本部創立69周年記念行事(釧路市)                                     | 議長                                                                   |       |                                                                        |                                      |
| 17日   | 議会運営委員会                                                        | 全 委 員                                                                |       |                                                                        |                                      |
| 18日   | 総務経済常任委員会(岩谷学園ひがし北海道日本語学校との懇談会)                                | 全 委 員                                                                |       |                                                                        |                                      |

## 議会だよりをお読みの皆様へ

限られた誌面の都合上、掲載できない下記開催の議会内容は、  
中標津町議会ホームページからご覧いただけます。

●広域連合・一部事務組合の議会(11月28日開催)



## 議会だよりに対するご意見をお寄せください。

〒086-1197 北海道標津郡中標津町丸山2丁目22番地  
中標津町 議会事務局

TEL (0153) **74-0912** FAX (0153) **73-5333**

・ホームページは <https://www.nakashibetsu.jp/gikai/> ・メールは [gikai@nakashibetsu.jp](mailto:gikai@nakashibetsu.jp)

ご意見はこちらから



発行／北海道中標津町議会

編集／議会広報特別委員会

発行日／令和8年1月31日